

我が国唯一！住宅メーカーに関する本格的調査資料！

最新版2025年9月12日発刊！

'25住宅メーカーの競争力分析

A4ヨコ判278ページ 頒価130,000円（税込143,000円）

2024～2025年度住宅業界総展望

住宅市場に関する企業別動向&パワーバランスが情報収集できる1冊！

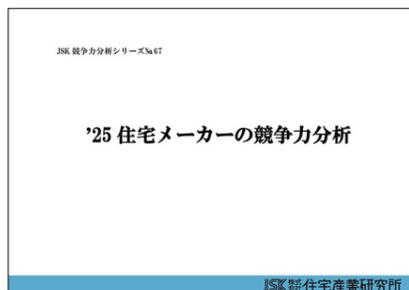
24年度の新設住宅着工戸数は、前年度比2.0%増の81万6,388戸と3年ぶりに増加した。ただし、これは25年4月に施行された4号特例の縮小による影響で、駆け込み着工が発生したため。実際に25年2月までの累計着工は前年度比▲1.3%と前年割れとなっていたが、3月単体では6.2%増と大きく着工を増やした。その反動減により、25年度の着工は大きく落ち込んでいる。人口減少は続いており、物価上昇に伴わない実質賃金など、住宅市場は厳しさを増す。

24年度の低層住宅販売棟数ランキングは、一条工務店が引き続きトップで昨年度よりも棟数を増やし、エリア別実績でも他社を圧倒。アイ工務店もランキングを上げており業界を席卷。タマホームは実績を落とすも、人員増強で巻き返しを狙う。大手ハウスメーカーは棟数減少も高付加価値化で売上好調。海外など住宅以外でも存在感を増す。分譲系ビルダーは引き続き拡大傾向で、課題の利益率も改善されてきた。各社M&Aも積極化しており、業界勢力図の変化が続く。住宅業界全体、会社別実績、エリア別実績と、各種データを網羅し、住宅メーカーの競争力を分析する。

本書は、1977年より毎年版を重ねている、住宅メーカーに関する本格調査資料となります。主要住宅メーカーの最新動向を調査分析、より実勢に近い着工ベース（建築確認）での県別競争力など、豊富なマーケットデータも収録しております。

JSK調査!!2024年度都道府県別住宅販売ランキング

24年度戸建住宅トップメーカーはどこか？！（建築確認ベース）



☆22年度→24年度の変化が分かるように、各県直近3年分の実績を掲載！

☆23年度→24年度でNo.1交代県は13府県（宮城、茨城、栃木、神奈川、福井、長野、奈良、和歌山、鳥取、高知、佐賀、大分、宮崎）

☆低層住宅No.1県を最も多く取ったのは一条。1位15県→20県、2位12県→13県、と大きく増やしていることが特徴

☆老舗系ハウスメーカーのNo.1は大和の広島のみ。西日本中心に地元ビルダー強い

住宅マーケティングの定番として大好評！！
市場と企業の最新動向を探る必携資料、是非ご活用下さい！

資料申込書

お申込みは弊社HP [【www.tact-jsk.co.jp】](http://www.tact-jsk.co.jp) 又は下記から

【FAX】 03-3358-1429 **【MAIL】 jsk-mrk@tact-jsk.co.jp**

資料名	'25住宅メーカーの競争力分析		頒価130,000円（税込143,000円） ※各種会員様は頒価の1割引きとなります
申込内容 (いずれかに○)	①冊子のみ購入（ 冊）	※PDF販売は書籍とセットになります ※各企業様の事業規模に応じて必要となる費用は異なります ※見積希望の方には、追ってメールにてご連絡致しますので、メールアドレスを必ずご記入ください ※「②冊子を購入し、PDF見積依頼」を選択した場合、冊子は先行して納品いたします	
	②冊子を購入し、PDF見積依頼		
	③冊子+PDFの見積依頼（購入は検討）		
会員種別 (いずれかに○)	TACT・TACTリフォーム・TACTテレビ・ハウスメーカーレポート・エクスプレス/非会員/わからない		
貴社名			
御住所	〒		
部署名			
御役職		T E L	
御氏名		F A X	
MAIL			
備考			

※会員種別にて「わからない」を選択した場合、弊社にて会員状況を確認した上で資料及びご請求書を送付いたします。
※弊社とお取引が初めての企業様は、事前振込にてお願いいたします。
事前振込は申込書受理後にご請求書を送付、ご入金確認後資料を送付いたします。
※返品は承りかねますので、予めご了承の上、お申込みください。

25住宅メーカーの競争力分析

お問合せ

JSK 株式会社 住宅産業研究所 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-11 VORT新宿御苑6F
TEL：03-3358-1407 FAX：03-3358-1429 MAIL：jsk-mrk@tact-jsk.co.jp

【本資料に関するお問合せ】

本社：清水・高津 TEL：03-3358-1407
関西支社：関（和）・三大寺 TEL：06-6365-5831
お支払い等に関して：阿我田 TEL：03-3358-1407



ご記入いただきました個人情報は、今後商品、請求書の発送、各種サービスのご案内などをお届けするために使用いたします。また、弊社ホームページに掲載の「個人情報のお取り扱い」に従い、適切に管理いたします。
ご登録情報は、調査資料の発送など外部業者へ預託することもありますので、予めご了承ください。また、ご記入いただいたご本人には、ご自身の個人情報の開示請求、間違いがある場合には訂正、削除を求める権利がございます。
当社の個人情報保護に関するお問い合わせ、ご相談、及び要望などがございましたら、総務課の個人情報取扱窓口までご連絡をお願いいたします。

収録内容

I. 住宅市場分析

1. 市場見通しとプレハブ、2×4普及率

- (1) 全住宅着工は3年ぶりに増加、分譲以外が増加に転じる
- (2) 持家、貸家ともに在来、2×4がシェアを高める
- (3) 低層プレハブシェアは持家、貸家とも減少が続く
- (4) 2×4は分譲を除き着工増、持家、貸家ともシェア高める
- (5) 低層住宅着工は愛知が2位、低層貸家は東京が首位維持
- (6) 持家プレハブ1戸当たりの工事費予定額は4,224万円に
- (7) 2×4の工事費予定額は2,811万円と前年比84万円増
- (8) 床面積帯状況～持家の小型化が更に進む、貸家は二極化が拡大

(9) 階層別状況～平屋のシェアが更に拡大し18%弱に

2. 住宅の業態別・供給規模別着工状況

II. 住宅メーカーの競争力分析

1. 低層住宅全国販売ランキング

- (1) 総合～一条1.73万棟、一建設1.07万棟、積水9.8千棟
- (2) 戸建住宅～1万棟超は一条、一建設の2社のみへ
- (3) アパート～No.1大東完工棟数微増も着工棟数は激減
- (4) 工法、構造ランキング～24年度は4号廃止駆け込み影響で、2×4や在来木造市場が拡大

2. 都道府県別No1地域分析～No.1一条20に拡大、大和・タマ1

3. 低層も戸建も、一条の拡大でビルダーNo.1県が更に減少

4. 都道府県別低層住宅販売ランキング

5. 個社別県別ランキング **NEW**

6. 都道府県別低層アパート販売市場掌握実態

III. 販売戦略分析

1. 主要住宅メーカーの2024年～2025年戦略展望

- (1) 積水ハウス～過去最高を更新し売上高4兆円を初突破
- (2) 大和ハウス工業～2期連続で売上高5兆円を突破
- (3) 積水化学工業～24年度は減収増益、戸建事業は苦戦
- (4) ミサワホーム～注文住宅の販売棟数は減少、賃貸は堅調
- (5) 住友林業～販売棟数は減少するも単価上昇でカバー
- (6) 旭化成ホームズ～4期連続で売上高過去最高を更新
- (7) パナソニックホームズ～連結、単体ともに増収増益を達成
- (8) 三井ホーム～売上高は増収、単体では減収増益

2. 営業販売効率と各社ポジション

- (1) 18社の営業マン1名当たり販売棟数は4.22棟→4.12棟
- (2) 営業1名当たり販売棟数はタマがトップも効率は低下

3. 展示場出展状況と販売効率

- (1) 総合展示場の減少傾向続くも、マイナス幅はやや改善
- (2) 展示場競争力～展示場当たり販売棟数は25.2棟
- (3) エリア別展示場状況～東北減少目立つも下げ止まりか

4. メーカー25社の販売3大都市圏比率は61.4%

5. ハウスメーカーの海外事業

IV. 収益性分析

- 1. ハウスメーカーは棟数減も利益改善～住宅会社業態別業績
- 2. ハウスメーカーの売上は好調、海外でも国内でも稼ぐ
- 3. 住宅メーカー経営指標ランキング
- 4. メーカー、分譲ビルダーの利益率改善が進む

V. 調査個表

調査個表

■主要メーカーを徹底分析（概要表＋組織図＋拠点一覧）

【個表内容①】

- 基本情報
住所・代表者・資本金・設立・営業拠点・業況分析
- 決算概要推移
総売上高・完工高・営業利益・経常利益・従業員・1人当売上…
- 労務状況
事務管理・営業・設計・施工等…
- 販売実績（5年推移）
総販売棟数・総販売戸数・戸建実績・集合実績等…
- 商品構成
商品販売状況（受注棟数・販売棟数・坪単価・平均床面積等…）
- 関連会社
- 販売戦略・商品戦略概況

【個表内容②】

- 地域別販売実績・販売戦力配置（営業マン）展示場数・販売効率
- 都道府県別販売状況
展示場数・営業拠点数・販売棟数及びシェア
- 地域戦略概況
- 販売棟数ベスト5（棟数・シェア）

【個表内容③】 ※一部の企業に限る

- 都道府県別戸建住宅販売状況
- 都道府県別賃貸住宅販売状況

【個表内容④～組織図】

【個表内容⑤～拠点一覧】

【個表内容⑥～モデルハウス一覧】

JSK総力調査、建築確認申請概要書ベースの 2024年度都道府県住宅供給ランキング発表！

- ☆低層住宅販売棟数ランキングでは、一条1.73万棟、一建設1.07万棟、積水9.8千棟
- ☆戸建住宅販売棟数は、一条、一建設の2社のみが1万棟台。老舗HMIは軒並み減少
- ☆地域ビルダーNo.1県は26→25カ所に減少。価格高騰影響での棟数減は地方ビルダーでも多数
- ☆アパート販売棟数ランキングは、引き続き大東No.1、地方はビルダー、都市部は収益系が増加

◆低層住宅業者販売棟数ランキング推移表

順位	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	社名	完工棟数	社名	完工棟数	社名	完工棟数	社名	完工棟数
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

◆2024年度東東北住宅販売ランキング（確認申請ベース）（棟）

順位	青森県				秋田県				山形県			
	社名	24年度	23年度	22年度	社名	24年度	23年度	22年度	社名	24年度	23年度	22年度
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

各都道府県別の
着工ランキング及び
戸建&貸家の
24年度着工棟数実績も掲載

24年度着工は81万戸に増加したが、25年度は4号特例廃止の反動減ありさらに減少

個表掲載企業

(株)アイ工務店	住友不動産ハウジング(株)	トヨタホーム(株)
旭化成ホームズ(株)	住友林業(株)	(株)日本ハウスホールディングス
飯田グループホールディングス(株)	積水化学工業(株)	パナソニックホームズ(株)
(株)一条工務店	積水ハウス(株)	(株)ヒノキヤグループ
(株)AQ Group	セルコホーム(株)	ミサワホーム(株)
(株)オープンハウスグループ	大東建託(株)	三井ホーム(株)
ケイアイスター不動産グループ	大和ハウス工業(株)	(株)ヤマダホームズ
サンヨーホームズ(株)	タマホーム(株)	(株)ユニバーサルホーム
新昭和グループ	(株)土屋ホールディングス	(株)LIXIL住宅研究所
(株)スウェーデンハウス	東建コーポレーション(株)	(株)レオパレス21 (計30社)